

2019年3月5日

日本初！乳児用調製液状乳(乳児用液体ミルク) 「アイクレオ赤ちゃんミルク」が消費者庁から表示許可を取得 3月5日(火)自社通販サイトにて発売、3月11日(月)から全国で順次販売開始

江崎グリコ株式会社は、2019年3月5日(火)に、乳児用調製液状乳(以下、乳児用液体ミルク)について消費者庁より特別用途食品の表示許可を受け、「アイクレオ赤ちゃんミルク」を同日16時00分から自社通販サイトにて発売、3月11日(月)から全国で順次販売開始致します。

当社は、創業当時より、事業を通じて「子どものココロとカラダの健やかな成長」に寄与することを目指してきました。近年、増加傾向にある甚大な被害をもたらす自然災害の現場では、ストレスで母乳が出なくなってしまう、清潔な水やお湯の確保が困難、家族が離れ離れになる等、災害弱者である赤ちゃんの命が危険にさらされてきました。赤ちゃんの命をつなぐ「乳児用液体ミルク」への注目が高まる中、当社では2016年から乳児用液体ミルクの開発に着手。本商品を一日も早く上市することが使命との想いで商品開発を進め、東日本大震災から8年目となる3.11に全国販売開始に至りました。

乳児用液体ミルクは、お湯や水に溶かす必要がないため、災害時だけでなく、外出時や調乳に不慣れな方によるミルク作りの時にも、サッと飲ませることができます。赤ちゃんにとって母乳は最良の栄養ですが、多くのお母さん・お父さん・育児にかかわる方の「災害時や子育ての大変な時に使いたい！」という声にお応えすべく、本商品を発売致します。今後は、防災意識の啓発活動、および「液体ミルク」の安全性と正しい使い方について周知する活動を進めてまいります。

Glico グループは、「おいしさと健康」を理念とし、商品やサービスを通じて、生活者のより豊かで健康な生活の実現に貢献してまいります。

■ 商品概要

商 品 名	アイクレオ赤ちゃんミルク
発 売 日	2019年3月5日(火)
販売チャンネル	①自社通販サイト(グリコダイレクトショップ):3月5日(火)16時00分発売 ②全国のドラッグストア・ベビー専門店等:3月11日(月)販売開始
希望小売価格	200円(税別)
賞 味 期 限	6か月
保 存 方 法	常温を超えない温度で保存
容 量	125ml
包 装 材 質	紙パック
主 な 使 用 シ ー ン	災害時・深夜の授乳時・外出時・ 調乳に不慣れな方に赤ちゃんを預ける時など
許 可 表 示	母乳は赤ちゃんにとって最良の栄養です。 「アイクレオ赤ちゃんミルク」は母乳が不足したり 与えられない場合に母乳の代わりをする目的で作られたものです。



《お客様のお問い合わせ先》

グリコお客様センター
(フリーダイヤル)0120-964-369
受付時間 月～金 9:00～18:30

■ 商品特長

①母乳に近い栄養成分※1

本商品は、母乳をめざし成分ひとつひとつと原料にこだわりました。母乳と同程度にミネラル含有量、ナトリウム量を調整しているため、赤ちゃんの繊細な体にやさしいミルクです。さらに、母乳にも含まれるガラクトオリゴ糖を配合することにもこだわりました。

②赤ちゃんにゴクゴク飲んで欲しい安心の「白さ」

液体ミルクは長時間かけて加熱殺菌すると、ミルクの成分が焦げ、茶色がかかります。(図1)※2。本商品は、超高温短時間殺菌で、余分な熱を加えずミルク本来の白さをキープします。赤ちゃんにゴクゴク飲んで欲しくなる、安心の「白さ」です。

③世界で一番使われている「紙パック」

本商品は、海外の液体ミルクで主流となっている紙パックを使用。6層からなる構造でしっかりおいしさを守ります(図2)。しかも、軽くて持ち歩きやすく、捨てやすい。赤ちゃんの体と心を想うだけでなく、ミルクを用意するお母さんお父さんの使いやすさも考えました。

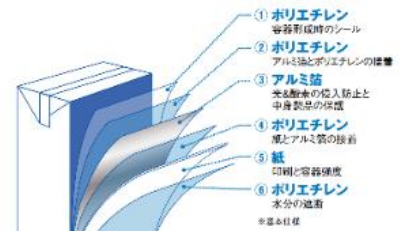
④長期常温保存も安全安心

母乳をめざし、成分ひとつひとつと原料にこだわったミルクを「無菌パック製法」で無菌化された状態でつめるので、常温で賞味期限6か月という長期保存が可能です。だから、いざというときの備えにも安心です。

<図1: 殺菌方法による色味比較>



<図2: 6層構造の「紙パック」>



©2019 日本テトラパック株式会社

※1 脂質、炭水化物、ナトリウム

※2 当社製法「超高温短時間殺菌」とレトルト加熱殺菌を比較(当社試作結果より)。

■ 使用方法

【液体ミルクの準備から、授乳までの手順】

授乳まで約10秒※



1 赤ちゃんミルクと消毒した哺乳瓶を用意



2 ストロウのストッパー部分が隠れるように挿込み、手前に少し戻して、穴をふさぐ



3 ストロウを曲げて、赤ちゃんミルクを哺乳瓶に注ぐ



4 哺乳瓶に乳首を付ける

授乳開始!

※手順2~4で10秒

■ 使用上の留意事項

<授乳の温度について>

- ・常温のままお飲みいただくことができます。
- ・液体ミルクは、製造工程ですでに無菌状態にされており、菌を不活化する必要がないので、温める必要がありません。(粉ミルクは、菌の感染力を失わせるために70℃以上のお湯で粉を溶かし、その後人肌まで冷ます必要があります。)
- ・また、小児科医の見解では、常温のまま飲ませても赤ちゃんの消化機能に問題はないと言われています。
- ・液体ミルクの冷たさが気になる際は、哺乳瓶などに移し替えてから、湯煎をするか、電子レンジで温めてください。温め過ぎや温度には十分注意してください。

<開封後の取り扱いについて>

- ・飲み残しは与えないでください。
- ・開封後はすぐにお飲みいただくことをお願いしています。開封後に時間をおかれますと、菌に汚染されたり、内容物が変質する可能性がありますので、飲むことはお控えください。